

シルバー

エコー



第 327 号 平成 31 年 2 月 12 日発行

公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323

三田市あかしあ台 5-32-2

TEL 564-7501 FAX 553-1300

Eメール sandasilver631015@sandasc.org

ホームページ <http://www.sandasc.org/>

第 13 回 シルバー感謝祭 反省会

去る1月23日(水)10時より、ウッディタウン市民センターの大集会室にて、昨年11月に実施した感謝祭の反省会が、開催されました。

実行委員となる理事をはじめ、地域班長、サークル、同好会や独自事業等の各代表者など27名が出席し、今回の開催状況や今後の取り組みに関して意見を聞くこととなりました。

まずは、事務局より決算報告があり、好天に恵まれバザーが実施できたこと、来場者も多かったことなどにより、ある程度まとまった収入があったことと、配布する金券を300円に減額したり、チラシの印刷、施設の使用料、外部委託の費用などの見直しなどで支出を抑えたことから、最高で130万円ほど負担していた経費が今回は、ほぼ半減したと説明されました。

また、実行委員や各代表者(計40名)を対象に行った、感謝祭の存続等に関する事前アンケートの結果が、下記のとおり報告されました。

☆アンケート結果のまとめ

◆継続希望 16件(40.0%)

【理由】 ●シルバー事業PRとして ●サークルの発表の場として ●市民との交流の場として

◆終了希望 9件(22.5%)

【理由】 ●職員の負担が大きい ●施設利用に関する制約が厳しい ●会員の負担が大きい

◆一部見直し希望 5件(12.5%)

【理由】 ●参加者への謝金をやめる ●サークルの発表の場として存続 ●バザーをやめる
●館内一部使用の内容に変更する ●金券の配布をやめる

◆未回答 10件(25.0%)

次に、感謝祭開催に関して、市民センター周辺で駐車場が十分に確保できないこと、芝生広場に車両が乗入れられなくなり、器材の運搬が人力になることや、協力会員や作品出品、野菜提供等の会員参加が、年々困難になっていること、事務局職員の負担が大きくなっていることなど、多数の課題を抱えていることと、先のアンケート結果なども踏まえ、今後の感謝祭存続について、活発な意見が交されました。

今まで、シルバー人材センターのシンボリックなイベントとして、長年続けてきた思いや、夫々が関わってきた立場などから、なかなか結論を見出すことはできませんでしたが、特に多かったのは、サークル等の発表の場として、一部内容を変更して存続させることを希望する声でした。

最終的な判断は、理事会に委ねることとなりましたが、詳細が確定されないまま、次年度も同様の感謝祭を開催することは困難なため、少なくとも来年度は感謝祭を行わない方向性となりました。

次回の理事会は、2月22日(金)の午後に予定されています。



新元号大予想 大募集！

4月1日に発表される新しい元号が、国民の間で話題になっているところですが、会員の皆さんも、巷の情報と自身の知恵を絞って、新元号を予想してみませんか。

予想された元号が、見事的中した方には賞状とささやかながらの景品を贈呈いたしますので、奮ってご応募ください。

【巷の情報】

- 明治以降の元号とアルファベットの頭文字が重複しないもの〈M・T・S・H〉
- 漢字2文字で読みやすく、書きやすいもの
- よく使われる漢字ベスト10〈永・元・天・治・応・正・長・文・和・安…〉
- 漢文から引用されることが多い

【応募要項】

- 応募期間 平成31年3月11日（月）必着
- 応募方法 予想する元号（1人1点）と、会員番号、氏名を書いて事務局まで送付ください。（郵便、FAX、メール）
- 各 賞 ◆ピタリ賞・・・すべての文字が的中した方 1名
- ◆残念賞・・・1文字が的中した方 1名
- ◆ユニーク賞・・・1文字も該当しないが個性的なもの 1名
- ※当選者は、4月号の本紙面で発表させていただきます。
- ※対象者が複数いる場合は、抽選とさせていただきます。



各市民センター 募集

次年度の就業希望者を募集します。

ただし、「管理」と「防犯」については、就業時間が変更となります。

「清掃」については、ふれあいと創造の里を除き、週5日就業が週4日就業となります。

- 管理 17：30（17：00）～22：15 実働 4.75H（5.25H）
- 防犯 20：00～22：15 実働 2.25H
- 清掃 8：00～16：00

【担当：上田】

	管 理	防 犯	清 掃
広 野	1	1	—
藍	—	1	—
有馬富士	—	—	—
高 平	—	2	1
ふれあいと創造の里	—	1	—



2月12日からの行事

2/19(火) 総務財政部会 9:30～

2/20(水) 仕事の相談日 10:00～
2/20(水) 女性限定相談会 13:00～

2/21(木) 75歳以上限定相談会 10:00～
2/21(木) 安全・適正就業推進委員会 13:30～

2/22(金) 理事会 13:30～

3/ 8(金) 入会説明会 13:30～

3/20(水) 仕事の相談日 10:00～

次回の配分金の支払いは

3月11日(月)です。

1 月度	平成 29 年度実績	平成 30 年度速報
会員数 (人)	1,116	1,151
受 注 (件)	2,582	2,452
金額(千円)	425,843	425,411

新入会員紹介(順不同・敬称略)

*** 4名の方が登録されました ***

個人情報のため、お名前を伏せています。

※訂正とお詫び

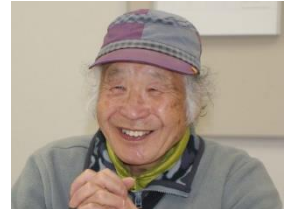
先月号1面の見出しに「理事長 小西良博」が抜けておりました。今後、校閲をしっかりとおこなってまいります。

笑顔研究所
あなたが笑顔になる時は...

ふじかわ さくらひこ

藤川 櫻彦 さん

入会は平成30年4月で、74歳です。広報誌の配布業務、イオンモールでのカート整理作業に就業されています。



趣味は登山です。職場に山好きの上司がおられ、初任給のほとんどをつぎ込んで、登山用品を買い求め、すぐに登山の楽しさにハマってしまったそうです。

国内では、大雪山(北海道2,290m)など著名な山岳はほぼすべて踏破し、さらに海外の山々にも興味を抱くようになりました。インドヒマラヤ、ネパールヒマラヤ、そしてヨーロッパアルプス、カナディアンロッキー等、4～5千メートル級の高山にも挑戦されたそうです。

数年前、そんな経験豊富な藤川さんを頼って、登山仲間の2人の女性から、それぞれ古稀と還暦の記念にマッターホルンに登りたいとの希望があり、自称「教え魔」の藤川さんは岩登りの練習を集中的に

(マッターホルン 4478m登頂)



されたそうです。その甲斐あって、無事登頂され、山頂では神々しい風景に囲まれて、喜びもひとしおだったとか。左の写真はその時の様子です。

また、登山につきものの危険な経験もされており、ネパールの高山に登攀中では足を踏み外して、ザイルにぶら下がったまま、九死に一生を得たことがあったとか、また別の山では高山病になって気を失い、目が覚めると、カトマンズの病院のベッドの上だったこともあったそうです。しかし、これからも登山を楽しみたいため、普段から体力、筋力の維持に努められているとのこと。常時、500gのウエイトを足に装着して、カート整理や広報誌の配布時には、早足で歩いてみたり、多くの距離を動いたりして鍛えられています。

最後に、「笑顔になるときは？」とお尋ねすると、「標高の高い低いにかかわらず、頂上に立ったときの達成感、爽快感はなにものにもかえられず、いっばいの笑顔になります」とのことでした。(T・N記)

◆◆お得！年間底値カレンダー◆◆

今回は、ズバリ諸々の生活出費についてのお得情報を取り上げてみました。安い時期に賢く購入するために、月別に一つずつ選んでみました。

- 1月 沖縄旅行・・・基本的に1月下旬が最安値
- 2月 手帳・・・その年限りなので在庫処分
- 3月 自動車・・・年度末決算、値引き期待大
- 4月 海外旅行・・・卒業旅行と5月連休の間
- 5月 引っ越し・・・春のラッシュ後の閑散期
- 6月 定期預金・・・ボーナス目当ての金利高
- 7月 服・・・初旬に夏のバーゲン
- 8月 家具・・・秋の新製品前の型落ちが得
- 9月 プロ野球の優勝セール・・・球団によって高いポイント還元期待大
- 10月 脱毛・・・ムダ毛処理の関心が薄れる秋から冬は安いサロンが多い
- 11月 ユニクロの創業感謝祭・・・特別価格期待
- 12月 電化製品・・・量販店の歳末セールで高額品が割安価格期待

このように値下げ時期を把握して、購入するタイミングを変えるだけで、とてもお得にゲットできるかもしれません。

今回は節約ブログ記事を参考にしましたが、ぜひお試しください。

最後にもう一言。

世の男性諸氏もお買い物を奥さん任せにせず、売り場に足を運びましょう。また違った日常に遭遇できるかもしれませんよ。(S・O記)



漢字 あ・ら・かると (創作漢字)

創作漢字とは、産経新聞社・立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所が主催するイベントで、昨年、平成30年に第9回目を迎えました。どなたでも応募できます。過去の受賞作から面白いものを選んでみました。(T・N記)

閃 音読 フ
訓読 もんげん(お父さんはこわいぞ) 第2回

熙 音読 ラン
訓読 たまごやき(火の上で卵を焼く) 第2回

齒 音読 シ
訓読 そういれば(旧字体の人を入に) 第2回

夕 音読 メイ
訓読 きらきらねーむ 第9回

米女* 音読 ショ
訓読 ちあがる 第9回

気まぐれトーク

節分の恵方巻き商戦が過ぎて、2月14日はバレンタインデー。一気にどこもかしこもバレンタインデーのディスプレイで華やかになります。チョコレートが大好きな私にとって、バレンタインデーはわくわくする日です。

本来のバレンタインデーの由来を飛び越え、本命チョコ以外の義理チョコ・友チョコ・マイチョコ・ファミチョコ・逆チョコなど、今や買い求める理由は人それぞれ。日本独自の文化を作り上げています。

特設会場には、スペシャルなチョコレートがずらりと並べられ、限定品や受け狙いのユニークなもの、普段は買えない海外の高級なものなど眺めているだけで楽しめます。

まずは夫へ義理チョコを、あ、いえいえ、感謝チョコを選んでその後はマイチョコ選び。

「いつもありがとう」と夫へ贈り、3月のホワイトデーを楽しみにしている私です。(A・O記)

